

## 統計ニュース

〈報道各紙掲載記事より抜粋〉

### 《国内・国際》

#### 9/14 100歳以上 最多の4万7756人

「敬老の日」を前に厚生労働省は13日、100歳以上の高齢者が前年に比べ3307人多い4万7756人(9月15日時点)となり、41年連続で過去最多を更新すると発表した。女性は4万1594人(前年比30.14人増)、男性は6162人(同29.3人増)で、女性は初めて4万人を上回り、女性が占める割合も87.1%と調査開始以来、最大となる。人口10万人当たりで高齢者の占める割合は、全国平均37.29人で前年比2.43人増。都道府県別では島根県の75.7人が最多で2年連続1位、最も少ないのは埼玉県の21.13人で、22年連続となった。ちなみに山口県は62.30人で第4位だった。

#### 9/14 日本の公的教育支出 31カ国中 最下位

経済協力開発機構(OECD)は13日、2008年の加盟各国の国内総生産(GDP)に占める学校など教育機関への公的支出の割合を発表した。日本は3.3%でデータの比較が可能な31カ国中最下位だった。日本は2005年、2007年も最下位となり、低迷が続いている。公的教育支出の対GDP比はOECD平均が5.5%、トップはノルウェーで7.3%、次いでアイスランドの7.2%、デンマーク6.5%と続く。なお、今回の結果には、民主党政権で実施した高校授業料無償化などは加味されていない。

#### 9/15 パート・派遣 年収200万円以下 74%

厚生労働省は14日、パートや契約・派遣社員など期間を定めて働く有期契約労働者に関する調査結果をまとめた。年収200万円以下の人は74.0%に上り、前回調査(2009年)の57.3%より16.7ポイント増加。正社員と同じ職務内容の人に限っても200万円以下は60.3%(前回40.7%)と大幅に増えており、雇用関係が一段と厳しくなっている実態が浮き彫りになった。調査は7月に企業(郵送調査。岩手、宮城、福島3県を除く)と有期労働者(インターネット調査)を対象に実施。5777事業所と5415人から回答を得た。個人調査で有期労働を選んだ理由(3つまで回答)は、契約社員と期間工(直接雇用)は「正社員としての働き口がなかった」が最も多く、契約社員で43.6%、期間工で43.1%だった。

#### 9/25 日本就学援助 最多の155万人

経済的に困窮する家庭に学用品や修学旅行費などを補助する就学援助制度の支給対象となった公立小中学校の児童生徒数は、2010年度に過去最多の155万1083人に上ったことが24日、文部科学省の調査で分かった。前年度より6万人以上も増加。1995年度の調査開始時には約76万6千人だったが、2倍以上増えた。対象者が全児童生徒数に占める割合は15%で前年と並び最多。長引く景気低迷が教育現場にも深刻な影響を与えている現状が浮かんた。就学援助は生活保護を受けられる「要保護」世帯と生活保護世帯に近い状態にあると市町村が認定した「準要保護」世帯が対象。対象者の割合を都道府県別にみると大阪の28%が最も高く、山口26%、東京24%、北海道と高知が23%と続いた。

### 《県内》

#### 9/19 県内 479人が100歳に

県は18日、敬老の日を前に県内の100歳以上の高齢者数をまとめた。今年度中に100歳を迎える人は479人(女性415人、男性64人)で昨年より67人増加。100歳以上の高齢者は、1241人になる見込み。県内の高齢化は年々進んでおり、人口に占める65歳以上の高齢者の割合は、1975年は10%だったが、2009年には27%に増え、全国47都道府県中4番目に高い比率となった。

#### 9/21 基準地価 下落続く

県は20日、県内の7月1日現在の基準地価の調査結果を発表した。全19市町の計408地点を対象として調査。対前年の平均変動率は住宅地がマイナス5%で下落は13年連続。商業地がマイナス6.2%で下落は18年連続。近年、拡大傾向にあった下落幅は住宅地が横ばい、商業地は0.5%縮小した。基準地の最高価格はともに商業地で、「山口市小郡高砂町2-7」と「岩国市麻里布町2-9-24」の19万3千円。

#### 9/27 高校求人 倍率1.08倍

山口労働局は26日、来春卒業予定の県内高校生への求人倍率(8月末現在)を発表した。求人倍率は1.08倍で前年同期を0.21ポイント下回った。就職を希望する高校生は3392人で前年同期比1.5%増加したが、求人数は同15.2%減少し3699人。県外の求人が1364人で同36.5%減少したことが主な原因という。一方、高校生は地元での就職志向が強く、県内への就職希望者は同4.8増の2766人。県内の求人数は2305人で同5.9%増加したが、県内就職希望者に限ると、求人倍率は0.83倍で1倍を下回った。